

【事務事業調書】

事務事業名	若者サポート事業費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-100401-005-04-01-0
担当部課	生涯学習課	担当 サブリーダー	社会教育 手塚昌人	事業の分類

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	若者の問題に対して理解の深い人々による検討委員会を組織し、青少年を取り巻く現状と課題、若者支援の必要性等について協議していきます。また、「若者の現状や支援のあり方を学ぶための講座、教室、及び「町内中学校において、若者の社会問題になっている事例を扱うシンポジウム」を業務委託により実施します。	このような講座・教室を開催することで、青少年を取り巻く環境が大きく変化している現状や課題、その若者を支援する必要性を啓発することができます。また、直接、町内中学生を対象に若者の社会問題を取り上げたシンポジウムを開催することで、青少年の健全な育成に対する支援が図られます。
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
若者自立支援に関する講座参加者数(単位:人)	120人		若者の現状や支援の仕方を学ぶ研修会 4回 120人 シンポジウム 阿久津中学校 680人 北高根沢中学校 280人

事業費(計画)

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	委託料	170,000	若者の自立支援のための業務委託 150,000円 (心の探検実行委員会に委託し、「町内両中学校の生徒を対象に社会問題を取り上げたシンポジウム」及び「若者の自立支援をテーマにした研修会を実施する」) シンポジウム2回 心の探検カレッジ(研修会)4回開催 講師謝金 @25,000×6回 事務に関する消耗品分 20,000円
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		170,000	

事業費(実績)

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
		0	

事業経費

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	170,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	170,000		